



葛飾北斎《富士三十六景 凱風快晴》
1830-32年頃 東京富士美術館蔵

東京富士美術館所蔵

日本美術の巨匠たち

4.24(金)-6.1(月)

2020年一。東京オリンピックを間近に控え、今あらためて日本文化が世界の注目を集めています。本展では東京富士美術館が所蔵する日本美術コレクションから、近世絵画、浮世絵、近代日本画の各分野の作品により、桃山・江戸時代から明治・大正・昭和まで約300年間に活躍した日本美術の巨匠たち、その精華を一堂にご覧いただけます。



石本正《のれん》
1970(昭和45)年 個人蔵

生誕100年 回顧展

いしもと しょう
石本 正

7.3(金)-8.23(日)

1920(大正9)年7月3日、石本正(1920-2015)は現在の島根県浜田市三隅町に生まれました。2020年は生誕100年にあたり、これを記念して回顧展を開催いたします。本展は、これまで一堂に会することのなかった全画業を紹介することを目的とします。約180点におよぶ本画と素描類による、初の大規模な石本正の展覧会となります。



クロード・モネ《ベリールの岩礁》1886年 ランス美術館蔵
© MBA Reims 2019 / photo : Christian Devleeschauwer

ランス美術館コレクション

風景画のはじまり コローから印象派へ

9.12(土)-11.3(水祝)

フランス北東部、シャンパーニュ地方の古都ランス。本展では、フランス絵画の宝庫とも言われるランス美術館のコレクションによって、珠玉の19世紀フランス絵画を紹介いたします。コローの傑作の数々をはじめ、ロマン主義からバルビゾン派、ブーダンのもとにオンフルールに集った画家たち、そして、モネ、ルノワール、ピサロら印象派へと至る19世紀フランス風景画の流れをご堪能ください。

第53回

島根県総合美術展 (県展)

11.14(土)-11.22(日)

県民文化祭の美術展における入賞・入選作品等を展示します。



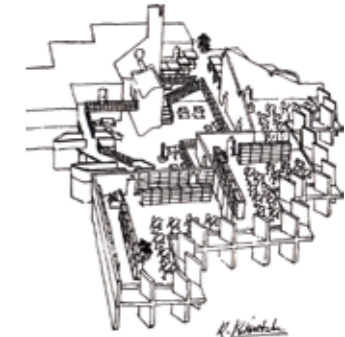
【木竹工】
樽造拭漆鉢
濱田 幸介(松江市)
※第66回日本伝統
工芸展出品作

第67回

日本伝統工芸展

12.2(水)-12.25(金)

厳正な審査をへて選ばれた陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の作品を紹介。人間国宝の作品をはじめ、受賞作、地元山陰在住作家の入選作品など、高い技術力で独創的な表現を追求する工芸作家の作品約300点を展示します。



菊竹清訓
《島根県立図書館》スケッチ
1968(昭和43)年



菊竹清訓
2010(平成22)年頃
撮影:石黒唯剛

菊竹清訓 山陰と建築

2021.1.22(金)-3.22(月)

菊竹清訓(1928-2011)は、《島根県立美術館》(1998)を設計した建築家。1958年には自邸《スカイハウス》を発表し、1960年代に日本の若手建築家のグループの一員として「メタポリズム」を提唱しました。また「か・かた・かたち」の設計理論を展開したことも知られます。本展では、菊竹清訓による山陰の建築物に加え、代表的な作品により菊竹建築の魅力を紹介いたします。

4 April 5 May 6 June 7 July 8 August 9 September 10 October 11 November 12 December 1 January 2 February 3 March 4 April

西洋絵画	>>> 4/6[月] 樹のある風景[西洋篇] 4/8[水]>>> 8/3[月]	水辺の風景 8/5[水]>>> 1/4[月]	風景と物語 1/6[水]>>> 5/5[水・祝]									
洋画	>>> 4/6[月] 樹のある風景[洋画篇] 4/8[水]>>> 8/3[月]	洋画名品選[戦前篇] 8/5[水]>>> 1/4[月]	洋画名品選[戦後篇] 1/6[水]>>> 5/5[水・祝]									
日本画	官展出品作特集 4/8[水]>>> 5/25[月]	描かれた有名人たち 5/27[水]>>> 7/6[月]	堀江友聲 7/8[水]>>> 8/17[月]	花鳥画 8/19[水]>>> 9/28[月]	墨で描く 9/30[水]>>> 11/16[月]	名品選 11/18[水] >>> 1/4[月]	橋本明治① 画業初期 1/6[水]>>> 2/15[月]	橋本明治② 画風確立 2/17[水]>>> 3/29[月]	橋本明治③ 下絵 3/31[水]>>> 5/5[水・祝]			
版画(浮世絵) ※北斎・広重を中心に	4/1[水]>>> 4/27[月]	4/29[水・祝] >>> 5/25[月]	5/27[水]>>> 6/29[月]	7/1[水]>>> 8/3[月]	8/5[水]>>> 9/7[月]	9/9[水]>>> 10/12[月]	10/14[水]>>> 11/16[月]	11/18[水]>>> 12/27[日]	1/2[土]>>> 2/8[月]	2/10[水]>>> 3/15[月]	3/17[水] >>> 4/12[月]	4/14[水] >>> 5/5[水・祝]
工芸	出雲焼の変遷 一楽山焼・布志名焼一 4/1[水]>>> 7/6[月]	島根の漆工と木工 7/8[水]>>> 8/17[月]	河井寛次郎生誕130年 8/19[水]>>> 1/11[月・祝]	河井寛次郎 《興須花文扁壺》	船木倭帆 暮らしのガラス 1/13[水]>>> 5/5[水・祝]							
写真	追悼 奈良原一高 奈良原一高「王国」とVIVOの時代 >>> 6/21[日]	フランスの写真 6/25[木]>>> 9/28[月]	植田正治 《タンポポ》	没後20周年記念 植田正治とその時代 10/1[木]>>> 1/11[月・祝]	杉本博司 1/14[木]>>> 5/5[水・祝]							
彫刻 小企画	追悼 奈良原一高 奈良原一高「王国」とVIVOの時代 >>> 6/21[日]	奈良原一高 《沈黙の国(王国)より》 © Narahara Iko Archives	建島覚造・清水九兵衛 6/24[水]>>> 10/5[月]	抽象彫刻の世界	青木世一 合板でつくる立体名画「AOKIT」シリーズほか 10/8[木]>>> 12/20[日]	中林忠良 腐蝕銅版画の世界 12/23[水]>>> 2/8[月]	現代版金の黄金時代 2/10[水]>>> 3/22[月]	李禹煥の点と線 3/24[水]>>> 5/5[水・祝]				

※展覧会名および会期はやむをえず変更になる場合があります。